

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②事業者情報

名 称：瑞浪市立瑞浪幼稚園	種別：保育所
代表者氏名：松原 志津子	定員（利用人数）： 150 名
所在地：瑞浪市北小田町1丁目54番地	TEL 0572-68-2003

③総 評

◇特に評価の高い点

広くなだらかな丘陵地にアパートや新しい住宅が立ち並び、北には小学校があり、東には市民公園が隣接しているという恵まれた環境の中、広い敷地にゆったりと建てられたおしゃれな園舎である。新興住宅地に位置し、周りには核家族や転入転出の家庭が多く、近隣との交流が少なくなりがちの地域であるため、今後は家族の孤立化防止という観点から子育て支援センター、発達支援センター、保健センターや児童館等の関係機関と連携しながら地域に開かれた園として子育て支援の一翼を担うべく期待されている。

本園は、今年度より3歳児から5歳児までの保育を開始する新体制に移行した。経験年数の少ない若い職員も多く、職員の育成、組織ガバナンスの確立、各種マニュアル類の文書化、地域に向けた事業展開等に課題があるが、職員一丸となり、業務の効率化、透明化や文書活用など課題改善に取り組んでいる。

近年、転んでも手をつけず、おでこ、顔等そのまま倒れ込む子どもたちが増加している中で、体幹のバランスのある育ちを大切に、遊具には竹馬やポッピング、一輪車等を用意し、日々の遊びの中で基礎的な身体づくりの取り組みを行っている。また子どもたちが本に興味をもつように図書室も設置され、相談室としても使用する等幅広く活用している。

新体制移行の機会に、地震等災害の備えも見直し、避難訓練はもとより防災頭巾、防災グッズを用意し、家具やテレビの固定がされた上に、チェーンをつける等災害予防策の強化を進めている。

◇改善を求められる点

広い園庭、自然を満喫できる環境であるが十分に保育に活かしきれていないように思われた。広いテラスの下で給食やおやつを食べたり、豊かな自然物で遊ぶ(ドングリで「やじろべい」や「コマ」を作り、自然物をお店屋さんごっこの品物の一つにする、落ち葉で遊ぶ)等の活動について検討されたい。食物の収穫や当番活動を通し、食物の大切さを学び、展示食にすることによって、親子の会話が増えたり、家庭との連携を得ることになるので、活動を通して食育推進に向けた取り組みに今後とも期待する。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

3歳児から5歳児までの保育がスタートした今年度に第三者評価を受けたことは、今後の園運営をいかに改善や整備をして充実させていくべきかを考える良い機会となりました。

第三者評価を受けることで、自分たちが行っている園経営や保育内容を改めて振り返り、確認したり課題を見つけたりすることができました。

客観的に評価をいただくことで、当たり前前に思っていたことを更に充実させたり、不足部分をもう一度考え直したりしようと思うきっかけになりました。

今後も常に自己評価をし、よりよい園経営を目指していきたいと思えます。

⑤評価細目の第三者評価結果 (別添)